

『(財) 中島記念国際交流財団助成』(独) 日本学生支援機構実施事業

第三の故郷を見つける農家民泊 2014 実施報告書



桧木内川河川公園にて (仙北市西木町)

平成26年11月

秋田地域留学生等交流推進会議

目 次

はじめに	1
I. 参加者名簿	2
II. 実施要項	4
III. 実施スケジュール	6
IV. 告知チラシ	8
V. 活動報告	
1 班	10
2 班	11
3 班	12
4 班	13
5 班	14
6 班	15
7 班	16
VI. アンケート結果	
農業体験ツアー 留学生・日本人学生アンケート	17
農業体験ツアー 受け入れ農家アンケート	20
収穫感謝祭ツアー 留学生・日本人学生アンケート	22
収穫感謝祭ツアー 受け入れ農家アンケート	25
おわりに	27

10月4日 (土)・5日 (日) 農業体験ツアー



3班
のどか



4班
里の灯



5班
くりの木



6班
門脇砂絵美さん宅





11月2日 (日) 収穫感謝祭ツアー

もちつき



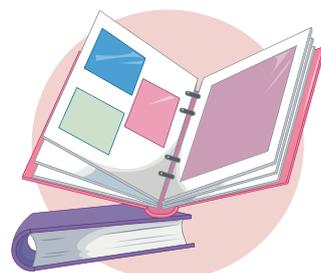
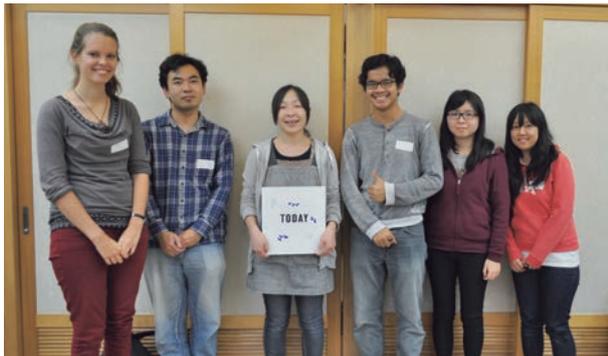
まんじゅう作り



アルバム作成



農家のお母さん方へプレゼント



昼食はお母さん方の手料理



再会を約束し、みんなで記念撮影



秋田地域留学生等交流推進会議では、「第三の故郷を見つける農家民泊」¹と題し、2回にわたり留学生、日本人学生のグリーン・ツーリズム体験事業を実施しました。今回、私は事業運営者として参加しましたが、実は、2012年11月にも、前任者と共に研究の一環で里の灯の佐藤さんのお宅に滞在させて頂いたことがあります。²私の専門である日本語教育学の分野では、日本語母語話者と非母語話者との対等な関係構築を目指した多文化共生社会が標榜されています。しかしながら、秋田大学で学ぶ留学生からは、留学生活の中で「日本人との間に壁を感じる人が多い」という声が多々、聞かれる現状にもあります。一方で、農家民泊に参加した留学生からは、「壁」を感じたという声を聞いたことがありません。

以前、里の灯の農家民泊に参加したイスラエルからの留学生、マリアさんは、「あー、分からない時、言葉の境目みたいが出てしまうんです。その境目によって、あの、伝えるのは難しいと思います。でも、その家族は、本当に伝えたかったのだから、その気持ちが出てこなかったです。」と述べました。また、タイからの留学生モウさんは、「話しやすかったです。やっぱりよく、笑顔とか、とても意味分からなくても、きまづいとは思わなかったです。本当に、あの農業のことを教えてくれたがり、はい、ますね、だから、とてもあったかい感じでした。」と述べました。(どちらも本人の発言のまま記載しました。)マリアさん、モウさんの発言からは、二人が、佐藤さんご夫妻との交流の中で、言葉の境界を感じることなく、「あったかい感じ」を実感することができたことがうかがえます。

今回お世話になった藤井さんのお宅でも、留学生達が言葉の境界を越えていく場を体験することができました。留学生達は皆、始めのうちはお互いに遠慮し合って、ほとんど会話をすることがありませんでした。しかし、藤井さんご夫妻と時間を共にするうちに、次第に学生達の中にコミュニケーションが生まれてきました。そして、その中心にはいつも藤井さんの存在がありました。藤井さんは、人と人をつなぎ、参加者の間にあった境界を本当に自然に、さりげなく取り払って下さいました。また、藤井さんのお話からは、農家民泊への思いやそれを裏打ちする理念のようなものがヒシヒシと伝わってきました。留学生達もそれぞれ何か感じるものがあったのではないかと思います。活動の最終日、別れ際には、留学生達が、いつまでも名残惜しそうに藤井さんの元を離れたがらなかったことが印象に残っています。ふと周りを見ると、どのグループでも同じような現象が起こっていました。それぞれが充実した交流を実現させたことの証であると言えるでしょう。私にとっても、言葉の境界を越え、互恵的な関係づくりに資する言語教育実践への示唆を与えてもらった農家民泊でした。

¹ 本事業は、財団法人中島記念国際交流財団の助成を得て実施されたものです。

² 研究内容の詳細は、市嶋(2014)「農業従事者と留学生の接触場面に関する一考察―農業体験活動における調整行動に注目して」『秋田大学国際交流センター紀要』第3号 <http://air.lib.akita-u.ac.jp/dspace/handle/10295/2370> を参照のこと

第三の故郷を見つける農家民泊 参加者名簿／Find Your Third Hometown Farmstay in Nishiki Participants List

班 Group	リーダー Leader	名前 Name	英語表記 English	所属 Institution	出身地 Country	性別 Sex	備考 Note
Kadowaki Syoko 1.門脇 昭子さん Seisetsukan (星雪館)	(引率)	Terri Lee Nagahashi	テリー リー サカハシ	Akita Prefectural University (Faculty)	U. S. A.	F	
	◎	秘井 愛莉	カクイ アイリ/Sakurai Airi	Akita University	Japan	F	
		Phil Alexander Lozen	フィル アレキサンダー ロゼン	Akita National College of Technology	Indonesia	M	
		Elizabeth Stensson	エリザベス ステンション	Akita International University	Sweden	F	
		Refillwe S Magwaneng	リファイルウェ マグワンエン	Akita University	Botswana	F	農業体験ツアーのみ参加
		Bae Hongyeol	ベ ホンヨル	Akita University	Korea	M	
		Sukhbaatar Oyun	スフハートル オユン	Akita University	Mongolia	F	
		黄 菁言	ワウ ケン/Huang Qingyan	Akita Prefectural University	China	F	
		Ingun Battssengel	インガン ハットセンゲル	Akita International University	Mongolia	F	
		市嶋典子	イチヤマ ノリコ/Tchishima Noriko	Akita University (Faculty)	Japan	F	
Fujii Keiko 2.藤井 けい子さん Taizando (泰山堂)	(引率)	山中 匠	ヤマナカ タクミ/Yamanaka Takumi	Akita Prefectural University	Japan	M	
	◎	Alexis Kastanos-Salamanca	アレクシス カスタノス サラマンカ	Akita International University	Spain	M	
		Katia Ramos	カティア ラモス	Akita University	Peru	F	農業体験ツアーのみ参加
		Tina Triwijianti Sandriputri	ティナ トリウィジン アンティ サンドリプトリ	Akita University	Indonesia	F	
		王 通玲	ワン トンレイ/Wang Tongling	Akita International Association	China	F	
		Kajjyekbyer Asyel	カジェックベール アシール	Akita University	Mongolia	F	
		Gabriele Grochovskytė	ガブリエレ グロチョフスキエ	Akita International University	Lithuania	F	
		丁 飛	テイ ヒ/Ding Fei	Akita Prefectural University	China	F	
	(引率)	加世堂 公希	カセドウ キョウキ/Kasedo Masaki	Akita Prefectural University (Faculty)	Japan	M	
		武田 智賢	タケダ チヒロ/Takeda Chihiro	Akita International University	Japan	F	
Takahashi Yukiko 3.高橋 由希子さん Nodoka (のどか)	◎	鄭 曉雯	チェン シャオウェン/Cheng Hsiao wen	Akita University	China	F	
	Gabija Luksaite	ガビジャ ルクサイト	Akita International University	Lithuania	F		
	Izzul Faris	イズル ファリス	Akita National College of Technology	Malaysia	M		
	Kegomoditswe Koitsiwe	ケゴモディツェ コイツィウェ	Akita University	Botswana	F	農業体験ツアーのみ参加	
Sato Yui 4.佐藤 由井さん Satonoakari (里の灯)	◎	西尾 加奈	ニシオ カナ/Nishio Kana	Akita International University	Japan	F	
	Sambalkhundeu Delgermaa	サンバルクンデウ デルゲルマエ	Akita University	Mongolia	F		
	Darwin Zoilo Polido	ダウリン ゴイロ ポリド	Akita University	Philippines	M		
	Kyriacos Anastasiou	キリアコス アナスタシオウ	Akita International University	Cyprus	M		
(引率)	佐野 信子	サノ ノブコ/Sano Nobuko	Akita University (Staff)	Japan	F		
	竹田 香奈	タケダ カナ/Takeda Kana	Akita University	Japan	F	農業体験ツアーのみ参加	
Sasaki Hiroko 5.佐々木 弘子さん Kurinoki (くりの木)	◎	Blanca De Molina Mejias	ブランカ デ モリーナ メヒアス	Akita International University	Spain	F	
	Kavin Megan	カヴィン メガン	Akita National College of Technology	Malaysia	M		
	Sainbuyan Khosbayar	サインブヤン コスバイヤル	Akita Prefectural University	Mongolia	M		
	Bayasgalan Buyankhishig	バイヤスカラン ブヤンキシグ	Akita University	Mongolia	F	収穫感謝ツアーのみ参加	
Kadowaki Saemi 6.門脇 砂絵美さん	◎	郡司 理沙	グンジ リサ	Akita University	Japan	F	
	Maria Martin Sanchez	マリア マルティン サンチェス	Akita International University	Spain	F		
	Ana Francia Sato	アナ フランシス サト	Akita International Association	Argentina	F		
(引率)	正木 康子	マサキ ヤスコ/Masaki Yasuko	Akita University (Staff)	Japan	F		
	細川 翔平	ホリカワ ショウヘイ/Hosokawa Shohei	Akita Prefectural University	Japan	M		
Fujieda Chieko 7.藤枝 千恵子さん Iori (籠)	◎	Jerome Castillon	ジエロム キャスティロン	Akita International University	U. S. A.	M	
	Avriel Venis L Cirineo	アヴリエル ベニス リチネオ	Akita University	Philippines	M		
	趙 瑠琪	チョウ レイ/Zhao Weiqi	Akita University	China	F		
	Nomin Batzorig	ノミン バツゾリグ	Akita International University	Mongolia	F		

*Akita University・・・秋田大学/Akita National College of Technology・・・秋田工業高等専門学校/Akita International University・・・国際教養大学/Akita Prefectural University・・・秋田県立大学

協力農家等

名前 Name	ヨミガナ／英語表記 English	宿泊受け入れ Group	農業体験 Farm Experience	収穫感謝祭 Harvest Festival
1 門脇 昭子	カドワキ ショウコ／KADOWAKI Shoko	1班	○	○
2 藤井 けい子	フジイ ケイコ／FUJII Keiko	2班	○	○
3 高橋 由希子	タカハシ ユキコ／TAKAHASHI Yukiko	3班	○	○
4 佐藤 由井	サトウ ユイ／SATO Yui	4班	○	○
5 佐々木 弘子	ササキ ヒロコ／SASAKI Hiroko	5班	○	○
6 門脇 砂絵美	カドワキ サエミ／KADOWAKI Saemi	6班	○	○
7 藤枝 千恵子	フジエダ チエコ／FUJIEDA Chieko	7班	○	○

農業体験ツア―参加者数

参加者区分	秋田県立大	秋田工業高等専門学校	国際教養大学	秋田大学	国際交流協会	男	女	計
留学生	3	3	10	12	-	10	18	28
日本人学生	2	-	2	3	-	2	5	7
教員	1	1	-	1	-	1	2	3
職員	-	-	-	2	-	-	2	2
研修員	-	-	-	-	2	-	2	2
協力農家等	-	-	-	-	-	-	7	7
計	6	4	12	18	2	13	36	49

収穫感謝祭ツア―参加者数

参加者区分	秋田県立大	秋田工業高等専門学校	国際教養大学	秋田大学	国際交流協会	男	女	計
留学生	3	3	11	10	-	10	16	26
日本人学生	2	-	2	2	-	2	4	6
教員	1	1	-	1	-	1	2	3
職員	-	-	-	2	-	-	2	2
研修員	-	-	-	-	2	-	2	2
協力農家等	-	-	-	-	-	-	7	7
計	6	4	13	15	2	13	33	46

第三の故郷を見つける農家民泊 2014 実施要項

1. 目的

本事業は、秋田県内で学ぶ留学生が農業体験を通じ、1) 随一の地場産業である農業と農家の暮らしを体験的に理解するとともに、2) 農家の方のお話から、仙北市西木町の魅力を認識し、本事業後も再び同地を訪れるような継続的な関係づくりを目指す。

留学生の出身地、秋田県内での勉学・生活の地に加え、仙北市西木町を第三の故郷として見つけ出してもらうことを最終目標とする。

2. 実施内容

二回の農業体験プログラムを通じ、仙北市西木町の生活を理解し交流を深める。

第一回目の「農業体験ツアー」では、農作業・農家民泊を体験したのち、各農家で協働で作った料理を持ち寄るとともに、ツアーの内容を振り返り全員で共有する。

第二回目の「収穫感謝祭ツアー」では、再度同じ顔ぶれで集まり、餅つき大会を開催するとともに、「農業体験ツアー」での思い出をアルバムにまとめ農家の方に贈呈する。また、農家の方と西木町での生活の魅力を語り合う時間を設け、留学生の再訪へとつなげる。

(1) 第一回目 「農業体験ツアー」

- 1 グループごとに各農家に分かれ農作業を体験
 - 2 農家に宿泊し、グループメンバー同士や農家の方々とさらなる交流
 - 3 参加者全員で、各農家で留学生と協働で作った料理を持ち寄り、桧木内川河川公園※にて昼食会と農作業体験の振り返りを行う
- ※雨天時は、クリオンにて

(2) 第二回目 「収穫感謝祭ツアー」

- 1 第一回目と同じ顔触れで集まり、餅つき大会を開催
その後、地元農作物やお餅を用いて調理
- 2 各グループで農業体験ツアーを振り返ったのアルバム作成
- 3 料理を食べながら、交流会とアルバム贈呈を実施
- 4 農家を再訪したい場合の申込み方法紹介（チラシ配布）（予定）

(3) 最終成果を留学生交流推進協議会のウェブサイト上に報告書として公開

3. 参加予定 県内在住の外国人留学生人28人, 日本人学生7人,
協力教員・引率5人, 西木町の地域住民8人 計48人
4. 実施期日 「農業体験ツアー」 平成26年10月4日(土)～5日(日)
「収穫感謝祭ツアー」 平成26年11月2日(日)
5. 実施日程 別紙のとおり
6. 募集期間 平成26年7月9日(水)～8月20日(水)
7. 主 催 秋田地域留学生等交流推進会議
8. 協賛・協力 グリーン・ツーリズム西木研究会, NPO法人秋田花まるっグリーン・
ツーリズム推進協議会, 公益財団法人秋田県国際交流協会, 秋田モン
ゴル友好協会, 秋田地区日本中国友好協会, 仙北市農林部総合産業研
究所農山村体験デザイン室
9. 参加料 無料
10. 問合せ先 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
秋田地域留学生等交流推進会議事務局
秋田大学国際課内 佐野, 林
TEL 018-889-2856 FAX 018-889-3012
E-mail kokusai@jimu.akita-u.ac.jp

Find Your Third Hometown

***You are required to participate in both Farm Stay Tour and Harvest Festival Tour.**

Farm Stay Tour	October 4 (Sat.)
-----------------------	-------------------------

- 8:50 Meet at the AIU bus stop (AIU participants)
- 9:00 Leave AIU (by chartered bus)
- 9:20 Meet in front of the Akita University main gate (All other participants)
- 9:30 Leave Akita University
- 11:00 Arrive in Nishiki-machi, meet your hosts, and travel to farms. Enjoy lunch, farming experience, dinner, and a restful night in your host's home.

Please take a lot of pictures for the albums that we will make for our hosts in November!!

	October 5 (Sun.)
--	-------------------------

- 6:30 Wake up
- 7:00 Breakfast
- 8:30 Farming experience
- 12:00 Arrive at Kasen Park (at Kurion Hall if it rains), Lunch with host farmers
- 13:20 Introduce farming experience by each group
- 14:00 Take a group photo, fill out a questionnaire, free time
- 15:00 Leave Kawara Park(or Kurion Hall)
- 16:30 Arrive at AU
- 17:00 Arrive at AIU

Please take a lot of pictures for the albums that we will make for our hosts in November!!

Harvest Festival Tour	November 2 (Sun.)
------------------------------	--------------------------

- 7:50 Meet in front of the AIU bus stop (AIU participants)
- 8:00 Leave AIU (by charter bus)
- 8:20 Meet in front of the Akita University main gate (All other participants)
- 8:30 Stop over at Akita University to pick up all other participants
- 10:00 Arrive at Nishiki Katakuri Public Hall, enjoy Harvest Festival-Cooking, eating, and making photo albums
- 14:20 Take a group photo, fill out a questionnaire, free time
- 15:00 Leave Nishiki Katakuri Public Hall
- 16:30 Arrive at AU
- 17:00 Arrive at AIU

参加無料

『(財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構実施事業

第三の故郷を見つける農家民泊2014

秋田県仙北市西木町で農家に宿泊し、農業体験や農家さんとの料理作り、
そして農家さんと西木町や農業の魅力について語り合います。
「農業体験ツアー」と「収穫感謝祭ツアー」の両方に参加できる方を募集!!

もう一つの故郷を見つけてみませんか？

☆対象は秋田県内の大学・高専で学ぶ留学生及び日本人学生のみなさんです☆

* 農業体験ツアー *

2014年10月4日(土)～10月5日(日) (1泊2日)

<1日目>

- ・国際教養大学－秋田大学－仙北市西木町(バス)
- ・各農家で農業体験・交流会・農家に宿泊

<2日目>

- ・農業体験後、料理を持ち寄って昼食会(ピクニック)
- 各農家での農業作業体験の紹介
- ・西木町－秋田大学－国際教養大学(バス), 解散

食物アレルギーや
宗教上の理由など、
食事面の対応も可能!



* 収穫感謝祭ツアー *

2014年11月2日(日) (日帰り)

- ・国際教養大学－秋田大学－仙北市西木町(バス)
- ・10月と同じメンバーで、地元の農作物を調理、
食しながら交流会、アルバム作成 他
- ・西木町－秋田大学－国際教養大学(バス), 解散



※写真は昨年度の様子

【参加料】 参加は **無料!!**

【参加予定】 県内在住の外国人留学生28名(他大学からも参加), 日本人学生7名,
引率5名, 地域住民8名 <計48名>

【主催】 秋田地域留学生等交流推進会議

【協賛・協力】 グリーン・ツーリズム西木町研究会, 秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会, 秋田県国際交流会
秋田モンゴル友好協会, 秋田地区日本中国友好協会, 仙北市農林部農山村体験デザイン室

応募は秋大HP国際交流から申込み書をダウンロードしてね!

<http://www.pcix.akita-u.ac.jp/inter/>



【お問合せ・申込み】

秋田地域留学生等交流推進会議事務局(秋田大学国際課内) 担当:佐野
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

Tel: 018-889-2856 Fax: 018-889-3012 E-mail: kokusai@jimu.akita-u.ac.jp

2014/07/23



Find Your Third Hometown Farmstay in Nishiki 2014

Popular Farm Experience Tour - Would you like to find a new hometown?

You'll have two chances of agricultural experience in Akita:
staying at farm and joining the harvest festival.
Enjoy harvesting, cooking, and talking with farmers in Nishiki!!

Eligibility: **International Students and Japanese Students studying
at Universities or the Technical Colleges in AKITA**

* Farm Stay Tour *

Saturday, October 4 – Sunday, October 5, 2014 (Overnight)

<Day 1>

- Going to Nishiki-cho by bus
- Farming experience and Welcome-dinner / Staying at the farm

<Day 2>

- Farming experience / Picnic (taking farmers' homemade dishes) and sharing each experience
- Returning to Akita University and AIU by bus



* Harvest Festival Tour *

Sunday, November 2, 2014 (Day trip)

- Going to Nishiki-cho by bus
- Cooking with local agricultural products, enjoying delicious food with farmers and making albums etc.
- Returning to Akita University and AIU by bus



※photos in 2013

Free Tour!!

Prospective participants : Total 48 people (28 international students & 7 Japanese students in Akita, 5 faculty & staff members and 8 Nishiki-cho residents)

Sponsored by Akita Inter-regional Council for Promotion of Foreign Student Exchange
Cosponsored by Nishiki Kenkyukai of Green Tourism, Akita Hanamarukko Green Tourism Promotion Council,
Akita International Association, Akita Mongol Friendship Association, Japan China Friendship Association in Akita region,
Semboku City Ministry of Agriculture Rural Experience Design Office

Please download the application form from our website!!

http://www.pcix.akita-u.ac.jp/inter_en/index.html



Contact to : Nobuko SANO, International Exchange Center, AKITA University
Tel: 018-889-2856 / Fax: 018-889-3012
E-mail: kokusai@jimu.akita-u.ac.jp

2014/07/23

1 班活動報告（門脇昭子さん宅：星雪館）

秋田大学 桜井 愛莉

今回の「第三の故郷を見つける農家民泊」は私にとって二回目のものでした。ルーマニアに留学する前に一度こちらの農家民泊に参加しました。二回目ということもあり、自分なりに留学生に興味をもっているだろうという事柄を進んで説明しました。うまく説明できる場所もありましたが、やはり日本独特のものを説明する際に苦戦しました。しかし、私たちの班には日本居住歴が長いアメリカ人の先生がいたので、力をお借りしながら、的確に説明することができました。

一日目、今まで話したことも、会ったこともない8人が星雪館に初めて足を踏み入れました。私たちの班はとても国際的なグループでした。アフリカ、スウェーデン、中国、韓国、インドネシア、モンゴル、日本、先生も合わせると、アメリカの8カ国のグループでした。当たり前のことですが、目の色、肌の色、髪色、そして言葉が違った人々です。私は最初、本当にこの国際的なグループをまとめられるのかと不安でした。しかし、この不安は昼食の際に取り除かれました。留学生はとっても積極的で、不思議に思ったことはすぐ質問してくれたし、私が説明中はメモもとっていました。昼食後、里芋掘りに行きました。里芋掘りは私も初挑戦で、みんな無我夢中で行いました。当初は、一人2本の茎を切り落とす予定でしたが、皆無我夢中で行ったせいか、畑の半分の里芋を掘ってしまいました。農家の方は驚いていた反面、とても感謝してくださいました。その後、薪割りを行いました。アフリカ人留学生が国でも同じことを行っていることもあり、農家の方々が絶賛する薪割りをしてくれました。夜は、グループのみんなで巻き寿司を作りました。留学生にとって、寿司作りは初めてのことであったため、嬉しそうに、楽しそうに作ってくれました。韓国にも巻き寿司のようなものが存在すると韓国人留学生が説明し、インドネシアにはお米を使ったデザートが存在するなどといった、文化比較をしながら作りました。二日目も農作業をしたり、各国の話をしたりと濃い時間を過ごしました。

アルバム作りの際に再会したとき、農家民泊で一番何が印象に残ったかを聞いてみたところ、巻き寿司作りが大半でした。日本の文化を知ってもらえることは、私にとっても嬉しいことです。留学を通して多くの外国人に日本文化を知ってもらいたいという気持ちが強くなりました。ポップカルチャーではなく、「わびさび」や静の美、そして、おもてなしという、日本古来の文化を知ってもらいたいと私は思っています。そのような文化は東京などといった大都市では経験できないと考えます。今回の農家民泊で日本の奥ゆかしさを知ってもらえたことをとても嬉しく思います。そして、秋田にはまだまだ楽しい場所があり、様々な日本文化、秋田文化を学べることを広めることができ満足しています。二度目の留学生との交流、農家さんとの交流の機会を与えてくださったことにとっても感謝しています。ありがとうございました。

私たち2班はメンバー8名（アレクシスくん：スペイン、カティアさん：ペルー、ティナさん：インドネシア、王さん：中国、アセルさん：モンゴル、ガビさん：リトアニア、丁さん：中国、そして私）、先生1名（市嶋さん）のグループで藤井けい子さん宅へお世話になりました。私はグループリーダーにはなっていましたが、ホストファミリーの方のあたたかさやメンバーの優しさと言語能力の高さに支えられ、私が特別他のメンバーと違うことをしなくても、ほぼ問題なく過ごせたのではないかと思います。

はじめ泰山堂に移動し、普段日本人ですら味わうことのない日本家屋や薪ストーブ、ガスを用いて米を炊く炊飯器などを見ることができ、留学生のみならず私も興味津々でした。自己紹介をしたあと、民宿の近くの林に移動し栗ひろいをしました。見渡す限りに落ちた栗が広がっていて、みな夢中で拾っていました。栗を箱いっぱい拾い終えた後、民宿に戻り食べられる栗の選別に入りました。半分近くが虫に喰われていて、本当に天然のものを採ることの難しさや自然の恵みのありがたさを知りました。その後、豆の皮むきやイチゴ狩りを行い、料理へと移りました。どれも天然の食材で、藤井さんが採ったもの他に、地域から貰ったものなどを使用していて、これこそ農家ならではの自給自足であると感じました。おにぎりやきりたんぼ作りをはじめとする日本料理づくりを体験し、みな目を輝かせて夢中で作業をしていました。特にきりたんぼや大学芋がとても気に入ったようで、農業体験が終わった後も自分で作ってみたいと言っていました。そして、できた料理はとても豪華でこんな民家に住んでみたいと感じ、改めて日本の魅力を感じました。

夕食を食べ終えたあと、温泉へ連れて行っていただき、日本に来たばかりで温泉が初めてという人もたくさんいて、上がったあとは気持ちよかったとご満悦でした。温泉から帰ったあとは、男性陣（私とアレクシスくん）は疲れていたのか早々と眠りについてしまいましたが、2階にいた女性陣はその後も話で盛り上がっていて深夜2時まで起きていたそうで、女性のパワフルさには圧巻でした。

次の日朝食を食べたあと、前日にとった栗の仕分けをしてそれを煮たものを食べました。普段日本では中国産の「シナグリ（天津甘栗）」を食べているので、私は日本の栗を食べるのはおそらく初めてで、栗ひとつひとつ甘さが違い、甘くないのも風情があって良いと感じました。その後昼食をつくり、車で河原公園へ移動し他のグループと合流しました。それぞれのグループが作った手料理をお披露目し合い、全員がまとまったの大昼食会が始まりました。自分たちにはない料理に興味を持ち、交換し合ったりして満喫しました。その後二日間を振り返り、皆で写真撮影をして農業体験ツアーを終えました。

それから1ヶ月が経ち、かたくり館でメンバーや農家の方々と再開をしました。収穫感謝祭ということで餅つきを行い、まんじゅうを自分なりにアレンジしたり地域で採れたものを使い料理を作ったりしました。そして、メンバー皆でお世話になった農家の方へのアルバム作りを行いました。ここでは、前回撮った写真で思い出に浸りながら、どのように加工して作れば喜んでもらえるかなど、皆でワイワイしながら作成することができました。最後には作成したアルバムを喜んでいただき、農家の皆さんに挨拶をしてバスに乗るときにはお別れが名残惜しいものとなってしまいました。

3日間に渡り、藤井さん夫妻をはじめ農家の皆さんには大変お世話になりました。ぜひまた西木町を訪れたいと思います。スタッフの方々には、今回このような貴重な体験の機会を与えていただき、そしてご支援いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。この3日間での経験を、この先活かし社会に貢献できればと思います。

3 班活動報告（高橋由希子さん宅：のどか）

国際教養大学 武田 智賢

私たちの班は、高橋由希子さんの「のどか」にお世話になりました。班の中には秋田工業高等専門学校から来た加世堂先生とモンゴル人のファリス、秋田大学の留学生チェンとケイちゃん、と同じ教養大学の留学生ガビアと私がありました。高橋家は、母と娘揃って、私たちを温かく迎えてくれました。「のどか」は一瞥しただけで素敵な農家だと分かりました。「のどか」の庭はたくさん命で詰まっていました。庭には、多くの色と種類の花が混雑していました。小さな池まであって、その中には鯉が平和に泳いでいました。班のメンバーが鯉に関心をする、餌を与えさせてくれました。高橋母は「私のことをばあちゃんと呼んで」って言ってきて、私たちがまるで実の孫のようにやさしくしてくれました。ばあちゃんは、植物の一つ一つをどう調理すればいいか、どのような効果があるのかを説明してくれながら庭の小さなツアーを行ってくださいました。そこで、アケビという野菜なのか不明な謎の植物を紹介してくれました。班の誰一人も見たとのらないアケビ。それをとって、ばあちゃんから食べ方まで教わって、とても貴重な体験に感じました。薄紫で見た目は小さめななすびと似ています。不思議なことに、アケビは熟すると、ぱかっ、と自然に開くのです。中身は白くてねばねばしていて、ちょっと甘かったです。中身を手で抜いて、食べました。黒い小さな種がいっぱい入っていました。アケビの堅い外側は、生で食べることはできないらしく、夕飯のためにとって置きました。次は、畑でなすびと枝豆を取りに行きました。籠を腰につけて、いい感じのなすびを見分けて、とりました。籠がどんどん重くなっていくのが楽しかったです。次は枝豆でした。枝豆は摘むつもりはなかったのですが、班には枝豆好きな人が多かったことで、ついでにとることになりました。その夕方、味噌たんぽをみんなでわいわいしながら作りました。水で手を濡らして、コメがくっつかないようにしたのですが、きりたんぽに塗った味噌がびっくりするくらいおいしかったです。あまりにもおいしすぎて、班の皆がレシピを聞きたがりました。営業秘密らしいのですが、私たちには特別教えてくださいました。夕食は味噌たんぽ含めて、ローテーブルの端から端っこまで手作り料理が並びました。そして、その晩ご飯に、自分たちの手でとったアケビとなすびと枝豆が登場しました。高橋さんが作る料理は全部ものすごくおいしい。そして、自分たちがとった野菜で作られた料理だったのでさらに美味しく感じました。次の日のメインイベントは稲刈りでした。釜を使って稲を切りました。長くて黄色い稲を束に結んで、立たせました。稲束を結ぶのはばあちゃんみたいなプロがするのを観察しているととても簡単に見えますが、実はコツがあってちょっと複雑なのです。それを練習しました。ばあちゃんが作った稲束は見事にしっかり立つことが出来ましたが、私たちののはなかなかうまく立ってくれなくて、ピサの斜塔みたいに偏ったりしていました。私の稲束たちは立つことに完全に諦めてばたと倒れました。ばあちゃんが直してくれました。私たちは「のどか」で、このような大変に充実した二日間を過ごしました。農家暮らしの素敵さが伝わりました。11月にはまた班のメンバーと感謝会で高橋さんに再会することができました。残念ながら、ばあちゃんは緊急な用事で来られなかったようです。班のメンバーのケイちゃんも他のことで忙しくて来なかったです。それでも、アルバムを作っていると、写真の中でばあちゃんもケイちゃんがたくさん出てきてくれました。思い出しながら、班とアルバムの作成をどのようにするかを考えました。感謝の気持ちを込めて、アルバムを高橋さんに渡しました。次会えるのをとても楽しみにしています。

4 班活動報告（佐藤由井さん宅：里の灯）

国際教養大学 西尾 加奈

今回の「第三の故郷を見つける農家民泊」での経験を通して、新しい家族を得られたように感じています。まるで兄妹のようにご飯の好き嫌いで少し言い争ってみたり、夜に散歩に行ったり、両親のようにいろいろな話をしたり、三味線をおしえてもらったりと1人っ子で育った私は大家族で生活しているような新鮮な感覚を覚えました。時間にしばられない、ゆったりとした2日間でしたが、過ぎてみればあつという間であったように感じます。

4班は、キプロスからのキリアコス（国際教養）、モンゴルからのデーマ（秋田大学）、フィリピンからのダーウィン（秋田大学）と私の4人構成でした。安藤醸造で初めて顔合わせをした時は、皆緊張している様子で、里の灯に到着してもなかなか会話が弾みませんでした。そんな中でお父さんとお母さんが「いらっしゃい」と、それぞれの国について質問をしてくれて、それが何かの魔法かのようにその場の空気を自然なものにしていきました。お昼ごはんには栗ご飯をはじめ、たくさんの野菜を使った様々な料理が並びました。食べている間にそれぞれの個性が出てきました。ダーウィンは日本に来て1週間なのにもかかわらず箸を使って魚をきれいにほぐして食べるし、デーマは食べ終わってまもなく持参したお菓子を食べ始めるのです。さらにキリアコスが野菜も果物も食べないと分かったときは、一同驚きでした。私たちは少しでも食べるように言い続けましたが、結局2日間キリアコスは野菜と果物を避けていました。その後は稲で簡単な工作をし、お孫さんの駿くんも一緒に栗拾いをしたり、味噌たんぼをつくって熱々の焼きたてを食べました。そしてダーウィンにとっては初めての温泉に出かけました。男湯のほうが心配でしたが、とても気持ち良かったと温泉を気に入ったようでした。夜ご飯の時、お父さんが三味線を披露してくれました。私たち1人ずつに持たせてくれ写真撮影。そして私は「あきたおばこ」を覚えようと1人で夢中に三味線を弾いていました。お父さんが初弟子だと言ってくれた時はうれしかったです。夜に4人で周りを散歩してから、仲良く就寝しました。翌日はおにぎりを皆で握り、仕事のお父さんにお別れを言ってから河原でのピクニックでした。お母さんの料理はどれもおいしくてとても幸せな時間でした。

11月の収穫感謝祭で久々に顔を合わせることができ、みんなとても喜んでいました。アルバムを作りながら、「このときはこうだったねー」などと思い出話も弾みました。餅つきや笹の餅をつくり、お母さんが用意してくれたお弁当でお昼ご飯となりました。旬の大根の煮物にお母さんの愛情を感じることができました。あわせて3日間という短い期間だったにも関わらず、班の仲間、おかあさん、おとうさんを新しい家族のように大切に思います。このような貴重な機会を提供していただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。

5 班活動報告（佐々木弘子さん宅：くりの木）

秋田大学 竹田 香奈

私たち五班は、栗農園を営んでいる佐々木弘子さんの「くりの木」に農家民泊をさせて頂きました。メンバーは、ホソさん（モンゴル）ブランカさん（スペイン）カヴィンさん（マレーシア）佐野さん、私の六人でした。私自身、このような体験は初めてで、留学生の農家民泊のお手伝いとして参加しましたが、ホストファミリーの皆さんと留学生と一緒に色々な体験が出来て、とても充実した時間を過ごさせて頂きました。当初、グループリーダーとして留学生をサポート出来るか少し不安な思いもありましたが、留学生の皆が積極的に活動してくれた事、さらに佐野さんが様々な面で協力して頂いた事もあり、滞りなく農家民泊を行う事が出来たと思います。

私たちの活動は、野菜の収穫から始まりました。畑で大根や人参を収穫し、「冷たい」と笑い合いながら近くの小川で野菜を水洗いしました。そして、お昼を食べた後、私たちは栗拾いに向かいました。留学生の三人が、腰に栗を入れるためのかごを付けた姿がとても可愛かったのが印象に残っています。途中、カエルを捕まえたり熊の糞を見つけて騒いだりしながら、たくさん栗を拾う事が出来ました。弘子さんの家に帰宅後、夕飯のお手伝いしました。栗の皮を向きながら、お互いの国の事や言語について、他にも冗談やくだらない話をするのがとても楽しく、あっという間に過ぎていきました。夕飯は、まさに「たくさん」という言葉がぴったりな程、色々な種類のおかずや汁物を頂きました。「美味しい。けどお腹がいっぱい。でもまだ食べたい。」こんな気持ちで夕飯を終え、栗の皮むきや柚餅子づくりを手伝い、その日は就寝しました。次の日、私たちは再び栗拾いに向かいました。そして弘子さんのお孫さんがおすすめる場所に連れて行ってもらいました。そこは、弘子さん達が自分たちで作成したという橋がある小川でした。皆で石の水切りをしましたが、私は何度やっても一度も水が切れませんでした。悔しいので、もう一度チャレンジしたいと密かに思っています。最後に、弘子さんのお孫さんの名前がついた案山子の前で記念撮影を行い、私たちの農家民泊は終了しました。

11月2日の収穫感謝祭は、残念ながら体調不良で参加出来ませんでした。農家民泊ではとても素晴らしい体験をする事が出来ました。弘子さんと弘子さんの家族の皆さんには、いつも笑顔で私たちに色々な事を教えて頂き本当に感謝しています。留学生にとって、かけがえの無い素晴らしい思い出になった事はもちろん、私自身もこの農家民泊を通して、言語や文化の違いを超えて全員で協力して一つのことをやる楽しさや大変さを学びました。本当にありがとうございました。

6 班活動報告（門脇砂絵美さん宅）

秋田大学 郡司 理沙

農家民泊と収穫感謝祭に参加した3日間は、改めて自国の文化を見つめなおす、大変良い機会となりました。日本で生まれ育っていても知らないことは多くありますし、今回初めて体験したこともありました。中でも農家民泊で行った、栗の渋皮を使ったハンカチ染めは非常に興味深かったです。しかし何より心に残ったのは、農家の方々の暖かさです。着物を着るとき、一緒に夕食を食べるとき、お弁当を作るとき…いつでもやさしく見守ってくれ、本当の娘・孫のように接していただけたことが、とても嬉しかったです。素敵な思い出を、本当にありがとうございました！

国際教養大学 María Martín Sánchez（スペイン）

最初にファームステイのことを聞いたときは、日本人と留学生と1日中ずっと働くのだと思いました。大変だけど楽しそうだと思ったので、申し込みました。ファームステイの3日間は、働く代わりに本当にいろいろな楽しいことをすることができました。日本の文化を本当に感じる事ができました。着物を着たり、温泉に行ったり、餅をついたり、農業も少しすることができました。それに、この3日間ずっと、たくさんおいしい食べ物を食べていました。終わったときには、2キロ太ってしまっていたと思います！（笑）

とても楽しかったです！たくさん大切な思い出ができました。りさせんばい、アナチャン、ママ、ありがとうございました！また会おうね！ Gracias de todo Corazón.

秋田県国際交流協会 Ana Francia Sato（アルゼンチン）

The Farm Stay was one of the most fun experiences I had in my life in Akita. For the first time in my life I tried a Kimono, picked vegetables from the ground and cooked with my friends and host family. I just loved it. I wanted to express all the gratitude that everyone showed by saying "thank you so much for the love and the unforgettable moments we lived." I wish we can do this again and keep making more memories but my time in Akita is short so...even if I don't want to. It's time to let go and remember all the good moments by looking at the photos.

今回のファームステイは、秋田での生活の中で私が体験した最も面白い活動の1つでした。着物を着てみたのも、畑から野菜を取ったのも、友達やホストファミリーと一緒に料理をしたのも人生で初めてのことでした。本当に楽しかったです。「捧げてくれた愛情と、私たちが共に過ごした忘れられないひと時を本当にありがとう」とみんなが言うように、私も感謝の気持ちを伝えたいです。もう一度このファームステイをして、もっとたくさん思い出を作りたいけれど、私の秋田での生活は短くて…帰りたくないくらいです。写真を見て素敵な思い出を振りかえり、もう出発する時間です。

7 班活動報告（藤枝千恵子さん宅：庵）

秋田県立大学 細川 翔平

私が今回の農家民泊で一番印象に残っていることは、2日目のトラクター体験です。トラクター運転ももちろん良い経験となりましたが、どちらかというところトラクター運転体験後に、藤枝千恵子さんの旦那さんから伺った話が記憶に残っています。「秋田県産あきたこまちの14年産米概算金（60キロ、1等米）は8500円（前年度↓3000円）を記録した。これでは作れば作るほど米は赤字になる。」現在、需要減で膨らんだ在庫量を要因とする米価格の暴落は、米農家にとって大きな痛手となっています。このまま主食用米の過剰作付けが増えれば、さらなる下落も考えられます。私は、政府に農業者所得の向上を目指す農政改革を行ってほしいと感じました。

私は、リーダーとして留学生と農家の方の通訳としてお手伝いする役割でした。しかし、終始、秋田大学の正木さんのお世話になりっぱなしで、頼りないリーダーでした。唯一良かったのはゴキブリポーカーを持っていったくらいですね。

本体験を通して、自国文化の素晴らしさを再認識することができました。また、留学生からだけでなく、AIUや秋田大学の日本人学生からも大変良い刺激を受けることができました。私は現在、秋田県立大学 システム科学技術学部 経営システム工学科に所属していますが、「経営学科で何を学んでいるのか？」「本荘はどんなところか？」という質問に少し困ってしまいました。英語で説明となるとなおさらです。今後の就職活動のためにも、自身の事を明文化する必要があるなど感じました。今回、農家民泊を実施できたのは、ホストファミリーの皆様をはじめ、秋田大学国際課 国際企画担当者様など、多くの方のご準備があったからです。ありがとうございました。

国際教養大学 Jerome Castillon（アメリカ）

The homestay experience was one of the best I have had during my time in Japan. Being able to get personal with local Japanese people and get to know their lifestyle is something that not everyone who comes to Japan can experience. This kind of experience is very special and I am grateful that I had the opportunity to take part in it. Thank you so much Fujieda Chieko!

秋田大学 趙 瑋琪（中国）

本当に幸せな時間を過ごさせて頂きました。おいしい和食を楽しめる幸せ、初めてトラックを運転する幸せ、庵のお母さんの温かな人柄に触れられることが素敵でした。そして、外国人なのでたどたどしい日本語をしゃべりましたけれども、本体験を通して多国語が飛び交う中、コミュニケーションに、言葉より大切なものはみんなが助け合うことだと感じました。幸せな時間はもちろん、気づかせてくれた庵のお母さんとお父さんに心から感謝しています。

秋田大学 Avriel Venis L. Cirineo（フィリピン）

The Farm Stay Program is an enjoyable and conducive way for the International students to learn more things about Japan, as well as to interact with the Japanese students and farmers. It is a good opportunity for a mutual exchange of culture and identity, wherein not only the International students would gain a more extensive information about Japan, but also would be able to share to the locals their own. On the other hand, I had so much fun, and at the same time learned a lot. Given the chance, I would like to meet again our host farmer and new friends. Truly, this is an unforgettable experience.

地域交流事業アンケート 集計表

農業体験ツアー 留学生・日本人学生アンケート 結果

Result of Questionnaire of the Farming Tour for International Student and Japanese Student

回収数:37枚 単位:人

問1. あなたはどの大学の学生ですか。

Which university do you belong to?

秋田県立大学 Akita Prefectural University	5
秋田工業高等専門学校 Akita National of College of Technology	3
国際教養大学 Akita International University	11
秋田大学 Akita University	18

問3. 「第三の故郷を見つける農家民泊」をどのように知りましたか？

How did you get to know this program?

掲示 From the bulletin board	3
ウェブサイト From the web-site	1
友人・知人の紹介 From your friends	14
教職員の紹介 From professors or staffs	14
その他(複数回答を含む) Others	6

問5. 農業体験に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the farming practice?

とても満足した Very satisfied	26
満足した Satisfied	5
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0

問7. ピクニックをして満足しましたか。

Were you satisfied with the picnic?

とても満足した Very satisfied	26
満足した Satisfied	5
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問9. 他の学生及び教職員と交流できましたか。

Could you communicate with other students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	20
交流できた Yes, I could.	11
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問2. あなたは留学生ですか、日本人学生ですか。

Are you an international student or a Japanese student?

留学生 International student	29
日本人学生 Japanese student	7
その他 Others	1

問4. 「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」で一番印象に残ったイベントは何ですか。

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2014: Farming Tour?

農業体験 Farming practice	13
農家民泊 Farm stay	19
ピクニック Picnic	2
農家さんとの語り合い Talk with farmers	5
その他(複数回答を含む) Others (all)	3

問6. 農家民泊に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the farm stay?

とても満足した Very satisfied	27
満足した Satisfied	4
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0

問8. 農家の方たちと交流できましたか。

Could you communicate with farmers?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	14
交流できた Yes, I could.	10
どちらでもない Neutral	3
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	3
交流できなかった No, I couldn't at all.	1

問10. 「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2014: Farming Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	32
満足した Satisfied	5
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問11.「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2014.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- ・ 農家の人たちがとても親切で、最初は緊張していましたが、すぐに打ち解けていたと思います。
- ・ 留学生の子たちがとても楽しそうで、見てるこちらもとてもうれしかったです。
- ・ 私は今四年生ですが、また参加したいと強く思いました。
- ・ 楽しい時間を過ごさせていただきました。農業体験が楽しかった

藤枝さんには大変お世話になりました。ありがとうございます。最初に行った農業体験である。しその葉と実取りでは、各国のよろしくの言い方、正座など、会話をしながら楽しく体験させていただきました。いつもは千恵子さん無心で作業されているようで、取りきれない葉と実は捨ててしまうそうです。少しでもお役に立てることができたのでうれしかったです。広い畑を無心で管理されている。しその葉の取り方でも性格が出ているなどと思います。お風呂は女性の風呂には電気風呂があり残念(笑)。しその葉はジュース、実は塩漬けにしておかずにととてもおいしかったです。武家屋敷にも行って歴史を、夜はだまこ汁を作って、日本の野菜、私も初めてじゅんさいやイチジクを食べました。夜はコックローチゲーム。朝ごはんを久しぶりに食べましたね。農業作業であるトラクターの運転では初めての人も多く、私の耕した田で小麦が元気よく育ってくれるとうれしいです。帰ってきてお昼ごはんをおにぎりを作りました。ここでのみんなの個性が出て、お体に気をつけて。

- ・ 楽しかったです。皆さんと交流することが嬉しいです。心から誠にありがとうございました。
- ・ 留学生の秋にとっては初めてのことでとても楽しかった。
- ・ 自己採取作物、自己亲手做食物、一切都很特別、而以親生去体験、真的很棒

藤枝さんに大変お世話になりました。農業体験を通じて勉強になりました。サムライハウスは広いですし、素敵な建物と思って感心しました。藤枝家は素敵すぎて、お母さんは優しくすぎて、帰りたくなくなりました。そして、うちのリーダーとグループのメンバーたちと仲良くなりました。とてもうれしかったです。

- ・ 子供の頃、私は中国の田舎で住んだことがあります。しかし、日本の農業体験と農家民泊は違いを感じました。とても楽しかったと思いました。いろいろな世話になりました。皆の優しさ、親切などをいただきました。いい体験になりました。もし後でも機会がある場合は参加したい気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございます。
- ・ 主に楽しかったです。
- ・ 今回のツアーも楽しく参加することができました。新しい国の方とも交流できて本当に貴重な体験でした。

佐野さんからお手伝いを頼まれた際、特に楽しみとも何も考えずOKしました。しかし、ステイは私の期待をととても良い意味で裏切りました。農家さんとは大変よく交流することができ、留学生ともいろいろな体験を通して仲を深めることができました。自分自身まったく経験したことがなかったことをたくさんやらせて頂いて、本当に参加してよかったと思えました。新しい家族と友達が増えてとても幸せです。お声をかけて頂き、ありがとうございました。

- ・ 初めての農家体験でしたので、とても楽しくて、思い出たさんの2日間でした。お父さん、お母さん、本当にありがとうございました。日本人の毎日の暮らし方はとても健康的で面白いなと思いました。お父さんと一緒にピクニック行けなくて少し寂しかったけど、11月に会うのを楽しみにしています。11月までカゼに気をつけて、元気で頑張ってください。お母さんの作ったごはんはとてもおいしくて、三味線ひいているお父さんはとてもかっこよかったです。11月に会うのを楽しみにしていま〜す。

- ・ I had a great time and made friends. I hope there is another farmstay in spring because our farm is beautiful judging by the pictures they showed to we!!

Highlights:

- ・ -Eating + talking with otoosan & obaasan
- ・ -Onsen
- ・ -Making miso tampo
- ・ -Picking up chestnuts
- ・ -Grilling the chestnuts

- ・ I will always treasure this experience, the host family(satou Family) was very accomodating. They treated us as really special guests!

Wish we had more opportunity to communicate with other participants who stayed in other inns.

- ・ It was really good experience, I got new family member.
I hope internationals should enjoy as much as I did.

Overall the farming experience was an excellent experience. We were welcomed by a really nice host mother and was able to stay in a really nice house. I had some trouble with understanding the host mother. I might suggest a japanese language speaker in every group in case some students cannot understand.

- It was very wonderful and funny. We went to the very nice place. Our food was very delicious. We ate lot of Japanese traditional food. The Onsen was very surprised for me. I was very relaxing. I'm very happy. Thank you so much. Let's meet November 2.

- This was the most pleasurable Farm Stay in my life. The farmers were very kind and invited us to their houses nicely. We cooked Japanese foods, picked chestnuts and got a chance to sleep in 和室！初めてですから、いろいろ新しい体験を受けました！楽しかったです。

- I liked it.
- Excellent program !
- Totemo tanoshikatta !!

- The Farm Stay in Akita in October 4-5 is very interesting. I enjoyed it very much. The farmer is very kind, very friendly. The food prepared is very delicious ! I expect next farm stay very much !

- It was a really wonderful time, experience. So many new things I learnt in these two days. I also loved the farmer family. They were super nice, loved the farming experience too ! Loved the countryside, I'm very jealous XD Thank you, fantastic?
- Thank you very much for such a great opportunity to experience the authentic Japanese rural lifestyle from first-hand !
- The farmers treated us like family. I would like to come back.

- A very fun and relaxing activity coupled with immeasurable experience. Farm-stay gives international students the chance to experience Japanese culture & farming culture or life. A striking activity indeed !

- I was pleased with the farm stay activity. The house and food were amazing. It is very pleasing that we get to do some farming activities, Reminded us a little about home, however the language barrier. It's very pleasing.

- It was the first time I've ever farmed vegetables. It was awesome. And the farmers were extremely nice to us. I liked my team members too.

- It was really nice and I learned a lot almost farming in Japan. The food was great and the host family was very nice. It was fun to sleep in a traditional Japanese way.

- Thank you very much for offering us this opportunity to interact with Japanese families and feel the warmth of a family for a weekend. I'd really love to have more chances of participating in some kind of homestay and learn more from local people. It is a great way to improve my Japanese and learn more about the culture. ありがとうございました！

- I had such an amazing time. My host family were extremely nice. I love them we are so grateful with all the experience.
- We ate a lot, we tried Kimonos, we created handkerchiefs and origami. It was a dream. I had the time of my life I would love to do it again!! ほんとにありがとうございました！！
- Hope to experience more in the next coming years.

《その他 Others》

- 受け入れの農家 忙しくちょっと気使うところがありました。(お客さんがいっぱい来たので)
- 一班の人数が多すぎて、話すチャンスが少なくなっていました。
- I did think before leaving that we would harvest rice, so I was a bit disappointed that we didn't do that. (hopping wood is something we can do in my home country, so I would rather have done something typical for Japan.)
- The only thing that could have made this experience better is if we would have seen a bear!

地域交流事業アンケート 集計表

農業体験ツアー受け入れ農家アンケート 結果
Result of Questionnaire of the Farming Tour for Host Family

回収数:6枚 単位:人

問1.「第三の故郷を見つける農家民泊:農業体験ツアー」で一番印象に残ったイベントは何ですか。

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2014: Farming Tour

農業体験 Farming practice	2
農家民泊 Farm stay	1
ピクニック Picnic	0
学生との語り合い Talk with students	3
その他 Others	0

問2. 農業体験を実施して満足しましたか。

Were you satisfied with the farming experience?

とても満足した Very satisfied	3
満足した Satisfied	3
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問3. 農家民泊を実施して満足しましたか。

Were you satisfied with the farm stay?

とても満足した Very satisfied	6
満足した Satisfied	0
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問4. ピクニックに参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the picnic?

とても満足した Very satisfied	4
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問5. 留学生と交流できましたか。

Could you communicate with International students?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	4
交流できた Yes, I could.	1
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問6. 日本人学生および引率教職員と交流できましたか。

Could you communicate with Japanese students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	6
交流できた Yes, I could.	0
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問7.「第三の故郷を見つける農家民泊:農業体験ツアー」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2014: Farming Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	4
満足した Satisfied	2
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問8.「第三の故郷を見つける農家民泊：農業体験ツアー」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2014.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- 言葉が通じて大変よかった。グループの中で通訳できる人がいるとかなり違うと思う。
- 毎年思う この会に参加させてもらう事の楽しさ。ずっと続けてもらいたいです。
- 体験メニューを受け入れ側として、もっともっと勉強して、充実した体験にしたいと思いました。
日本語で受け入れが可能なので、気負うこともなく一緒に楽しむことができます。何をしたい？何が食べた
い？などコミュニケーションを取りながら進めることができ時間を大切に使うことができました。また次回再会
できるというのもとても嬉しいです。再会を楽しみにしています。
- また来年も実施してほしいです。楽しかったです。
- 出逢ったばかりなのにみんなすぐとけあってしまう。なんだろうとずっと考えていたけど、これぞ魔法の何も
でもないかもしれない。魔法ってこんなものだろうか。本当に楽しかった。

地域交流事業アンケート 集計表

収穫感謝ツアー 留学生・日本人学生アンケート 結果

Result of Questionnaire of the Harvest Tour for International Student and Japanese Student

回収数:34枚 単位:人

問1. あなたはどの大学の学生ですか。

Which university do you belong to?

秋田県立大学 Akita Prefectural University	5
秋田工業高等専門学校 Akita National of College of Technology	4
国際教養大学 Akita International University	11
秋田大学 Akita University	14

問2. あなたは留学生ですか, 日本人学生ですか。

Are you an international student or a Japanese student?

留学生 International student	26
日本人学生 Japanese student	6
その他 Others	2

・教員
・AIAの研修生

問3. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝ツアー」で一番印象に残ったイベントは何ですか。

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2014: Harvest Tour?

料理の準備 Cooking	9
食事をしながらの交流会 Party and eating meals	9
アルバムの作成 Making albums	11
その他(複数回答も含む) Others	5

・稲刈り
・ホームステイ
・里芋掘り
・すべて

問4. 料理の準備に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with cooking meals?

とても満足した Very satisfied	28
満足した Satisfied	5
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0
参加しなかった I didn't participate in cooking meals.	1

問5. 食事をしながらの交流会に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with the party and eating meals?

とても満足した Very satisfied	33
満足した Satisfied	1
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0
参加しなかった I didn't participate in cooking meals.	0

問6. アルバムを作成して満足しましたか。

Were you satisfied with making albums?

とても満足した Very satisfied	30
満足した Satisfied	3
どちらでもない Neutral	1
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0
参加しなかった I didn't participate in cooking meals.	0

問7. 農家の方たちと交流できましたか。

Could you communicate with farmers?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	20
交流できた Yes, I could.	8
どちらでもない Neutral	3
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	2
交流できなかった No, I couldn't at all.	1

問8. 他の学生及び教職員と交流できましたか。

Could you communicate with other students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	21
交流できた Yes, I could.	13
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

問9. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝ツアー」に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2014: Harvest Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	34
満足した Satisfied	0
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問10. 「第三の故郷を見つける農家民泊」(10月4日から5日と11月2日)に参加して満足しましたか。

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2014 in October 4-5, November 2 as a whole?

とても満足した Very satisfied	33
満足した Satisfied	1
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問11. 「第三の故郷を見つける農家民泊」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2014.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- ・ 非常に楽しく交流できました。朝の集合時間が早くて、みんな少し疲れ気味でした。あくびをしている学生もチラホラと。(私もその一人) 藤枝さんには、お忙しいところ、大変お世話になりました。台所を見ていると、皿洗いや後片付けなど、お手伝いできる部分もあったと思うので、次回は是非お手伝いします。ホストファミリーをはじめ、秋田大学のスタッフの皆様ありがとうございました。来年も是非参加します。
- ・ 本体験を通して、本当に幸せな時間を過ごさせていただきました。日本に来たばかりですけど、こんなにいい思い出を作って非常にうれしいです。おいしい和食を楽しめる幸せ、初めて軽トラックに乗る幸せ、お父さんとお母さんと交流できる幸せ、何よりも素敵でした。楽しい時間はもちろん、いおりのお母さんに感謝しています。
- ・ かたくり館が交通アクセスがよかったです。他のホストファミリーの方々にも挨拶したかったです。
- ・ 前回行けなかったのが、今回参加できて本当に嬉しかったです。来年も機械があればぜひ行きたい！お母さんたちと もっと仲良くなりたい。餅は本当に美味しかった。また会える日を楽しみにしています！みんなどうもありがとうございました。
- ・ とても良い企画であり、日本人、留学生ともに考えさせられたものがありました。どうもありがとうございました。
- ・ お父さんとお母さん、どうもありがとうございました。とても楽しくて、美味しい料理を作ってくれてありがとうございます！またぜひ行きます。
- ・ いろいろな料理を作って食べました。3日間、お世話になりました。機会があれば、また参加します。本当にありがとうございました。とても楽しかったです。
- ・ 何から何まで良くしていただいて、申し訳ないほどでした。
- ・ とても楽しく過ごさせていただきました。これからもこの貴重な体験の場を設けていって下さい。日本人学生にとっても色々な国の方々を出会うことができる場だと思うので、続ける事に意義があると感じました。今回も大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・ いろいろな美味しい料理とアルバムを作ったのはとても面白くて印象に残っています。
- ・ ころから感謝しています。いろいろとお世話になりました。美味しい物を食べました。世界各国の人が日本で一緒に出会うことが本当に幸せだと思えます。これからもよろしく願っています。
- ・ 食事が美味しかったです。(特にいちごジャム)色々な国の方と出会って楽しかったです。
- ・ 10月の農家民泊が終わった時から、11月をずっと楽しみに待っていました。農家民泊で出会えた友達と会えて、お母さんにも会えて本当に嬉しかったです。美味しい手料理もまた食べられました。これから4年間、辛い時もあるかもしれないけど、その時はこのような大切な思い出を思い出し、元気に日本での大学生活を送っていきたくです。本当にありがとうございました！
- ・ 楽しくすてきな機会でした。これからも続けてほしいです。農家のお母さんたちにも何かプラスになっているものがあればいいと思います。
- ・ 門脇紗絵美さんの家族と私の友達はみんな大好きです。いっぱい食べたり、楽しいことを話したり、すべてにありがとうと言いたいです。私の日本語は下手だけど、いっぱい練習をしました。もっとみんなと一緒に遊びたいです。本当にありがとうございました。
- ・ 合計3日間にわたって、大変お世話になりました。本当の家族のように接して下さる農家の皆さんと一緒に過ごすことができ、本当にうれしかったです。今日の再会はずっと楽しみにしてきましたし、これからもずっと長く付き合いをしていければと思います。アルバムを作りながら思い出を振り返って、また参加したいと思いました。こういったイベントがあることを全く知らないけれど、興味のある学生はもっといると思います。もっと多くの学生(日本人学生にも)に経験してほしいです！
- ・ とても楽しかったです！また会いに行きたいです。ありがとうございます。
- ・ 本当に楽しかったです。ありがとうございます。
- ・ 料理の体験がよかったです。稲の収穫の体験も今までなかったのでもわくわくしました。今後も、このような体験の企画が続いてゆくことを願っております。
- ・ This is my best experience in Akita so far. I am very thankful to everyone, to the organisers, and most especially to the farmers. They are very welcoming, very warm, and kind. I hope I can go to another experience such as this.
- ・ The farmstay in Akita is an excellent program for not only international students but for Japanese students from around Japan. Here, we can experience first-hand local Japanese culture, learn a new lifestyle and even try delicious homemade meals. I am ultimately grateful for being able to experience this and I hope more students, international and local, can experience this program as well. Well done and thank you!
- ・ This trip was very nice. I can't forget. I wanna go farmstay again. Thank you so much. See you again.
- ・ I wish we had more time to spend with the farmers and their family. Two days is too short time in my opinion. On the whole, I felt that it was a fun program and gained new experiences from it. If I could, I would join next year.
- ・ Thank you so much for giving me this opportunity to meet this wonderful family and experience the life in a farm. It was a lovely experience and I enjoyed it very much. I met really wonderful people thanks to this program. Thank you! I hope you repeat this many more times so more people can benefit from it. I really really enjoyed it, and I wish I could do it again!
- ・ I want to join this program again next year. Please add more participants.
- ・ It's an amazing farmstay trip. I experienced Japanese culture and ordinary people's life. It's very interesting and so much fun.

- I really enjoyed it and thank you for giving us this chance to participate this farmstay. I made lots of new friends and get to know many new things. Thank you.
- I hope to experience it again next year! I am truly and forever grateful to the host family for giving us time despite with their busy schedule. Thank you.
- A well-organized event and an opportunity to engage with locals. It really was memorable and if I could I would sign up for it again!
- Perfect! A very welcoming family, delicious food, nice memories. I really enjoyed staying at a farm in a Japanese stylehouse, eating home-made food and speaking Japanese. I would repeat it again.
- I'm really glad I had the chance to participate in this farmstay. I just wish I would have stayed longer.
- It was a very hearwarming and interesting experience!

《その他 Others》

- アルバム作りの際のはさみは、各班1つでなくもっとあれば便利だった。事前に知らせてもらえれば用意していった。

地域交流事業アンケート 集計表

収穫感謝祭ツアー 受け入れ農家の方々アンケート 結果
Result of Questionnaire of the Harvest Tour for farmers

回収数: 7枚 単位: 人

**問1. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝祭ツアー」
で一番印象に残ったイベントは何ですか。**

Which event was the most impressive for you in Farm Stay in Akita 2014: Harvest Tour?

料理作り Cooking	2
食事をしながらの交流会 Party and eating meals	4
アルバムのプレゼント Present of albums	1
その他(複数回答を含む) Others	0

問3. 食事をしながらの交流会に満足しましたか。

Were you satisfied with the party and eating meals?

とても満足した Very satisfied	6
満足した Satisfied	1
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問5. 留学生と交流できましたか。

Could you communicate with International Students?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	6
交流できた Yes, I could.	1
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

**問7. 「第三の故郷を見つける農家民泊: 収穫感謝祭ツアー」
に参加して満足しましたか。**

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2014: Harvest Tour as a whole?

とても満足した Very satisfied	6
満足した Satisfied	1
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問2. 学生と一緒に料理作りをして満足しましたか。

Were you satisfied with cooking meals with students?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	0
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問4. アルバムのプレゼントには満足しましたか。

Were you satisfied with present of albums?

とても満足した Very satisfied	7
満足した Satisfied	0
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問6. 日本人学生及び引率教職員と交流できましたか。

Could you communicate with Japanese students, staff and faculty?

とてもよく交流できた Yes, I could very much.	5
交流できた Yes, I could.	2
どちらでもない Neutral	0
あまり交流できなかった No, I couldn't very much.	0
交流できなかった No, I couldn't at all.	0

**問8. 「第三の故郷を見つける農家民泊」(10月4日から5日
及び11月2日)に参加して満足しましたか。**

Were you satisfied with Farm Stay in Akita 2014 in October 4-5, November 2 as a whole?

とても満足した Very satisfied	6
満足した Satisfied	1
どちらでもない Neutral	0
不満だ Dissatisfied	0
とても不満だ Very dissatisfied	0

問9.「第三の故郷を見つける農家民泊」について、自由に感想・意見をお書きください。
Please give us your comments and opinions about the Farm Stay in Akita 2014.

《肯定的なコメント Positive Comment》

- 受け入れ農家として参加できている事をとても誇りに思っています。ありがとう。来年も参加できたらいいなあ。(わたしもお兄さんとお姉さんといっしょに農作業とかいろいろやりました。とても楽しかったです。来年の参加したいと思っています。)
- 毎回とてもいい子たちが来てくれます。来年も楽しみにしています。
- 学生さんの国の料理も食卓に並び、食事のいこと文化のことについて楽しい交流ができました。我が家の子供たちも異文化に触れ、視野をより広くもてるきっかけになったと思います。この交流あがこれからも続いていくことを願います。ありがとうございました。
- 年を追うごとに、日本語が多く、とても楽しくなりました。また会えると嬉しいです。
- とても前向きな学生ばかりで、接していて勉強になります。もう少し言葉(英語)を勉強せねばと思うのですが、わずかな言葉と通訳の方の助けをかりて、まあまあな時間を過ごせました。とても楽しいひとときでした。ありがとうみなさん！
- 今年も各国の留学生の皆さんととても楽しく交流できました。また、笹葉モチ作り体験では、色々な形のモチができてこちらが勉強になりました。
- 来年もぜひ来て下さい。

《その他 Others》

- こちらから、秋田に出向いて再会してもいいかも(ただし、会費制で)

お わ り に

グリーン・ツーリズム西木研究会
会長 門脇 富士美

今年参加してくれた留学生の皆さん、県内の学生の皆さん、勉強の忙しい中参加してくれてありがとうございました。10月のホームステイと、11月の餅作り収穫感謝祭はいかがだったでしょうか？ホストファミリーは皆さんとの交流をととても楽しみました。このツアーは私たちにとって毎年恒例の行事になっていますが、それでも毎年、どんな人が来るのだろうか？どんな食事にしたらいいのだろうか？どんな作業を一緒にしようかな？とドキドキして待っています。

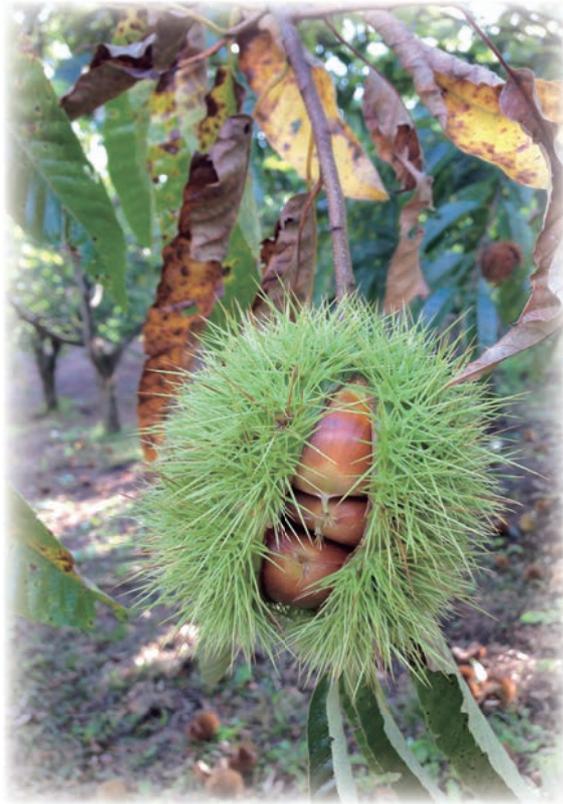
秋田県仙北市という小さな地域の私たちにとって、留学生の皆さんとの交流の機会と経験は大きな財産となっています。農家民宿を運営したり、農業体験の学生を受け入れたり、近所の他の方々より多くの方と接する機会の多い私たちですが、それでも普段は小さなコミュニティーの中での生活です。留学生の皆さんと交流の機会を持つことは、普段の自分たちの生活を見直す良い機会になっています。

この数年、海外からの農村体験を受け入れる機会が増えています。特に今年はとても沢山の学生との交流がありました。台湾、韓国、ミャンマー、カンボジア、東ティモール、インドネシアなど、ニュースでしか知らなかった国の人と交流を持てました。このことはとても新鮮でした。こうした海外の方々の受け入れにそれほど抵抗を感じないのは、このツアーを通じて留学生の皆さんとの交流をしていたからなのではないかと思っています。一緒に作業をするたび、会話をするたび、質問を受けるたび、自分たちが自分たちの文化を見直す良いきっかけになっています。あまり頑張り過ぎず、肩の力を抜いて自然体で接し、楽しめるようになってきたのだと思います。

皆さんは留学という短い限られた時間の中で、多くの経験をされていると思います。今回のツアーが良い思い出になり、また秋田に来てホストファミリーを訪ねてくれたらとても嬉しいです。

皆さん、またお会いしましょう！

平成 26 年 11 月 20 日



発行

秋田地域留学生等交流推進会議

事務局 秋田大学国際課内

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

TEL 018-889-2856

FAX 018-889-3012

E-mail kokusai@jimu.akita-u.ac.jp